



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月14日

上場会社名 株式会社ハーバー研究所 上場取引所 東
コード番号 4925 URL <https://haba-lab.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 小柳 典子
問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務・経理部担当 (氏名) 高崎 明彦 TEL 03-5296-6250
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	8,610	△0.3	221	—	236	—	220	—
2024年3月期第3四半期	8,636	△1.1	△573	—	△573	—	△912	—

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 215百万円 (—%) 2024年3月期第3四半期 △910百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	58.42	—
2024年3月期第3四半期	△241.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	12,195	8,571	70.3
2024年3月期	12,431	8,507	68.4

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 8,571百万円 2024年3月期 8,507百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,650	2.6	410	—	400	—	400	—	105.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	3,935,000株	2024年3月期	3,935,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	153,481株	2024年3月期	153,481株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	3,781,519株	2024年3月期3Q	3,781,519株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(四半期連結損益計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、インバウンド消費の増加や賃上げにより緩やかな回復が見られる一方、中国経済の長期的な減速、国際的な原材料価格の上昇、輸入コスト増加に伴う物価上昇などにより、消費意欲の抑制が続いています。また、米国大統領の交代に伴う今後の政策が、政治・経済（物価、消費、インバウンド需要など）、金融市場（金利、為替、株価など）、地政学的リスクにどのような影響を及ぼすか注視する必要があり、個人消費を取り巻く環境は依然として不透明です。

当社グループにおいては、販売ルート別では、百貨店向卸売がインバウンド需要を背景に前年同期比で大幅に増加しました。一方、通信販売（EC含む）は、生活防衛意識の高まりの影響により前年同期比で減少しました。その他卸売（海外輸出含む）も、一部の出荷先セルフ店の閉鎖や中国向け輸出の減少により、売上が前年同期比で減少しました。

品目別では、基礎化粧品の上はその他卸売の減少の影響を受け、前年同期比で減少しましたが、メイクアップ化粧品は百貨店の好調な売上に支えられ、前年同期比で増加しました。

こうした状況の中、当社グループは収益構造の改善に向けた対策を実施しています。具体的には、会員向け送付物の効率的なプロモーション活動、収益性の高い店舗の強化、不採算店舗の統廃合などを進め、経費支出の最適化と費用対効果の向上に努めています。

また、2024年10月15日からは、新規顧客（30～40代）開拓の一環として、集英社の漫画雑誌『りぼん』とコラボレーションし、『ちびまる子ちゃん』『ご近所物語』『ときめきトゥナイト』のキャラクターを活用したWEB動画『いつのあなたにも、いちばんそばで。HABA SQUALANE』～「この日々に、スポットライトを。」篇～を公開しました。これに合わせ、通信販売（オンラインショップ）及び全国のショップハーバーで、新規顧客向けキャンペーン“わたしのピュアルーツ『無添加うるおい体感セット（限定販売）』”を実施し、ショップハーバーでは高品位「スクワラン」の「うるおい体験会」も開催しています。

さらに、2024年11月19日には、当社オリジナル素材「ハーバー酵素熟成ハトムギ®」と生搾り製法の大麦若葉を使用した『酵素熟成ハトムギ青汁』を発売しました。

今後は、経営課題への対応として、ガバナンスの強化、経営効率化の推進、販売チャネル部門の連携強化、顧客接点の拡大を進めます。また、中長期的な視点から持続的成長と企業価値向上を目指し、2025年度よりスタートする新中期経営計画（2026年3月期～2028年3月期）の策定に取り組んでいます。これにより、収益力の回復と継続的な利益創出、確固たる成長を実現してまいります。

このような状況の下、当第3四半期連結累計期間の当社グループ連結売上高は、8,610,430千円（前年同四半期比0.3%減）となりました。

品目別売上高の基礎化粧品は5,534,108千円（同1.3%減）、メイクアップ化粧品は790,772千円（同11.3%増）、トイレタリーは514,419千円（同5.7%増）、健康食品・雑貨等は1,740,891千円（同4.4%減）となりました。

販売ルート別売上では、通信販売（EC含む）が5,027,410千円（同1.9%減）、百貨店向卸売は1,148,467千円（同23.5%増）、その他卸売2,003,241千円（同5.7%減）、直営店431,180千円（同5.9%減）となりました。

売上原価は、2,743,950千円（同2.1%増）となりました。販売費及び一般管理費は、広告宣伝・販売促進費が1,963,651千円（同17.5%減）、その他経費が3,681,747千円（同11.1%減）、合計で5,645,399千円（同13.4%減）となりました。

これらの結果、営業利益は221,081千円（前年同四半期は営業損失573,321千円）、経常利益は236,210千円（前年同四半期は経常損失573,569千円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は220,902千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失912,006千円）となりました。

品目別売上

(単位：千円)

区分		前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
化粧品	基礎化粧品	5,606,616	64.9	5,534,108	64.3	△72,508	△1.3
	メイクアップ化粧品	710,773	8.2	790,772	9.2	79,999	11.3
	トイレットリー	486,563	5.7	514,419	6.0	27,856	5.7
	その他(注)1	11,498	0.1	30,108	0.3	18,610	161.9
	小計	6,815,451	78.9	6,869,409	79.8	53,957	0.8
健康食品・雑貨等		1,821,042	21.1	1,740,891	20.2	△80,151	△4.4
化粧品・健康食品等 小計		8,636,494	100.0	8,610,300	100.0	△26,193	△0.3
その他(注)2		12	0.0	130	0.0	117	932.2
合計		8,636,506	100.0	8,610,430	100.0	△26,076	△0.3

(注) 1. 期間を限定して提供するキャンペーンセット品等が主なものです。

2. カルチャーセンター等の売上が主なものです。

販売ルート別売上

(単位：千円)

区分		前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
販売 ルート	通信販売(EC含む)	5,124,567	59.3	5,027,410	58.4	△97,157	△1.9
	百貨店向卸売	930,136	10.8	1,148,467	13.3	218,331	23.5
	その他卸売	2,123,609	24.6	2,003,241	23.3	△120,368	△5.7
	直営店	458,180	5.3	431,180	5.0	△26,999	△5.9
	合計	8,636,494	100.0	8,610,300	100.0	△26,193	△0.3

(注) 上記の合計表は、「品目別売上」の「化粧品・健康食品等 小計」売上に対して記載しています。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比較して236,994千円減少し、8,839,550千円となりました。これは主に、現金及び預金が増加したものの、売掛金、原材料及び貯蔵品が減少したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比較して1,779千円増加し、3,356,428千円となりました。これは主に、機械装置及びソフトウェアが増加したものの、差入保証金が減少したことによるものです。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比較して164,687千円減少し、2,649,011千円となりました。これは主に、未払消費税等が増加したものの、買掛金及び1年内返済予定の長期借入金が減少したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比較して134,951千円減少し、975,445千円となりました。これは主に、長期借入金が減少したことによるものです。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比較して64,424千円増加し、8,571,522千円となりました。これは主に、利益剰余金が増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、2024年5月10日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,959,197	4,014,229
売掛金	1,272,019	1,175,145
商品及び製品	1,854,736	1,815,945
仕掛品	25,566	25,015
原材料及び貯蔵品	1,832,920	1,681,267
その他	145,764	141,800
貸倒引当金	△13,660	△13,852
流動資産合計	9,076,544	8,839,550
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,604,528	4,606,762
減価償却累計額	△2,831,753	△2,899,516
建物及び構築物 (純額)	1,772,774	1,707,245
機械装置及び運搬具	1,598,103	1,652,127
減価償却累計額	△1,598,102	△1,570,769
機械装置及び運搬具 (純額)	0	81,357
工具、器具及び備品	1,067,202	1,022,571
減価償却累計額	△1,067,201	△1,005,904
工具、器具及び備品 (純額)	1	16,667
土地	1,181,357	1,181,357
その他	1,750	—
有形固定資産合計	2,955,883	2,986,629
無形固定資産		
ソフトウェア	0	17,794
その他	0	0
無形固定資産合計	0	17,794
投資その他の資産		
投資有価証券	11,862	—
繰延税金資産	83,663	116,326
差入保証金	289,633	216,935
その他	22,064	21,778
貸倒引当金	△8,457	△3,035
投資その他の資産合計	398,765	352,004
固定資産合計	3,354,649	3,356,428
資産合計	12,431,193	12,195,979

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	303,012	195,225
短期借入金	600,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	754,720	632,808
未払金	633,936	645,766
未払法人税等	38,060	57,885
未払消費税等	29,869	103,042
契約負債	297,262	284,708
その他	156,835	129,575
流動負債合計	2,813,698	2,649,011
固定負債		
長期借入金	1,000,360	881,197
繰延税金負債	50,919	48,618
その他	59,118	45,629
固定負債合計	1,110,397	975,445
負債合計	3,924,096	3,624,456
純資産の部		
株主資本		
資本金	696,450	696,450
資本剰余金	812,570	812,570
利益剰余金	8,128,804	8,198,445
自己株式	△1,135,943	△1,135,943
株主資本合計	8,501,881	8,571,522
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,216	—
その他の包括利益累計額合計	5,216	—
純資産合計	8,507,097	8,571,522
負債純資産合計	12,431,193	12,195,979

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	8,636,506	8,610,430
売上原価	2,688,115	2,743,950
売上総利益	5,948,391	5,866,480
販売費及び一般管理費	6,521,713	5,645,399
営業利益又は営業損失(△)	△573,321	221,081
営業外収益		
受取利息	22	68
受取配当金	247	308
受取賃貸料	621	621
助成金収入	※1 2,293	※1 21,238
還付加算金	296	87
受取保険金	1,172	—
その他	1,749	5,160
営業外収益合計	6,401	27,485
営業外費用		
支払利息	6,194	12,213
その他	456	142
営業外費用合計	6,650	12,356
経常利益又は経常損失(△)	△573,569	236,210
特別利益		
固定資産売却益	5,106	99
投資有価証券売却益	—	7,837
資産除去債務戻入益	—	※2 19,280
特別利益合計	5,106	27,217
特別損失		
固定資産売却損	8,200	0
固定資産除却損	63,531	185
投資有価証券売却損	—	290
特別損失合計	71,732	475
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△640,196	262,951
法人税、住民税及び事業税	82,466	74,713
法人税等調整額	189,343	△32,663
法人税等合計	271,810	42,049
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△912,006	220,902
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△912,006	220,902

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△912,006	220,902
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,713	△5,216
その他の包括利益合計	1,713	△5,216
四半期包括利益	△910,292	215,685
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△910,292	215,685
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用の計算

一部の連結子会社においては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(四半期連結損益計算書に関する注記)

※1 助成金収入

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

営業外収益に計上されている助成金収入は障害者雇用調整金等であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

営業外収益に計上されている助成金収入は雇用調整助成金等であります。

※2 資産除去債務戻入益

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

賃貸オフィスにおいて、契約時より原状回復費用の発生に備え計上しておりました資産除去債務について、移転時に賃貸人と原状回復義務を免除する契約を締結したことに伴い、その戻し入れを行ったことによるものであります。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日 至2024年12月31日)

当社グループは、化粧品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しています。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	372,394千円	109,483千円